

八王子地区小児感染症の49週(12月5日～12月11日)の集計結果及びコメントです。

第38週より11定点からの報告となりました。

コメント

[今週の傾向]

[A群溶血性連鎖球菌](#)は中央・北部、西部で昨年に比べ高値で推移しています。

[感染性胃腸炎](#)は中央・北部で高値が続き、他全域でも増加傾向にあります。

[水痘](#)は東南部を除き全域で前年を上回る報告が続いています。

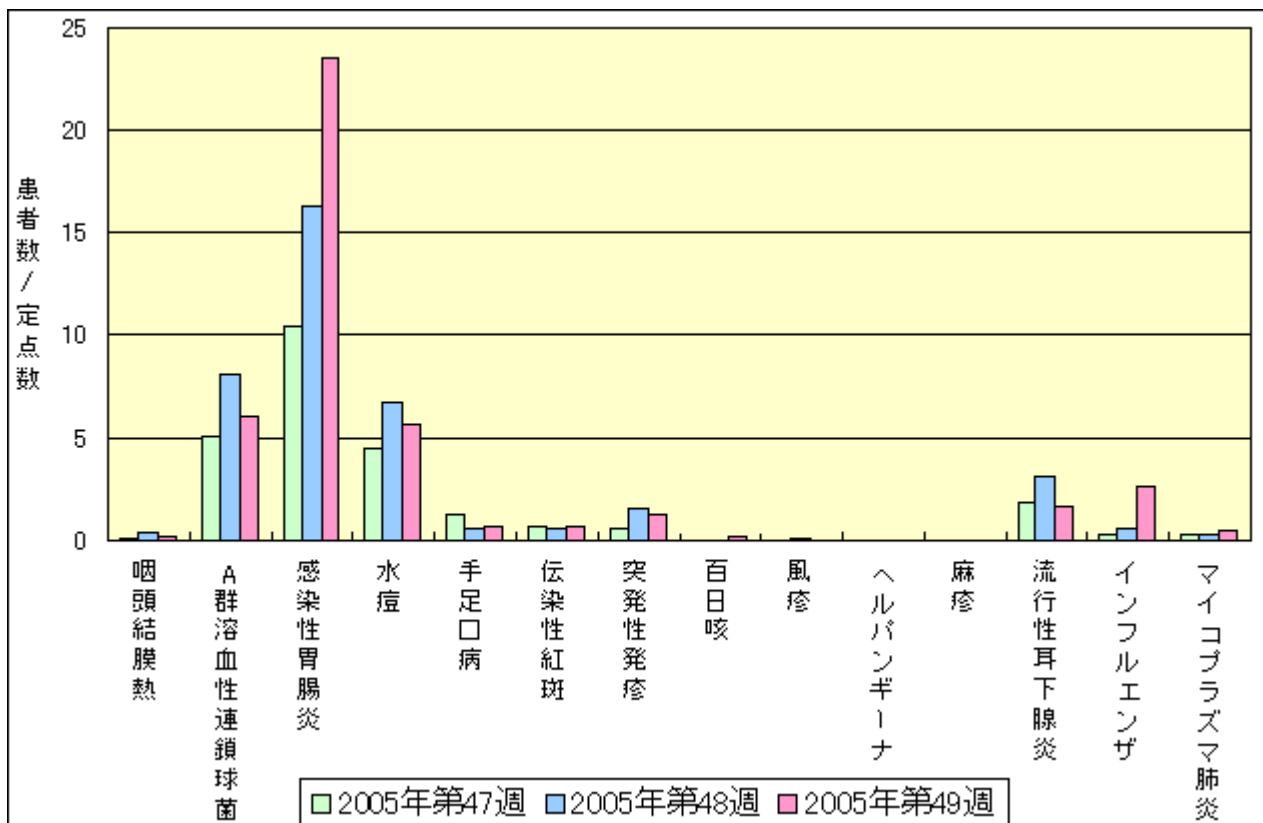
[百日咳](#)は西部で2名報告がありました。

[インフルエンザ](#)は東南部を中心に増加がみられます。今後流行の時期に入りますので外出後は手洗いうがいに心がけましょう。病気の説明・予防方法には感染症情報たより「[インフルエンザの流行前に](#)」へ

[インフルエンザ情報提供サイト](#)

[東京都感染症情報センター](#)

[国立感染症研究所感染症情報センター](#)



	2005年 第44週	2005年 第45週	2005年 第46週	2005年 第47週	2005年 第48週	2005年 第49週	中央・ 北部	西部	東南部	みなみ 野
	咽頭結膜熱	1 ↓	1 →	1 →	1 →	4 ↑	2 ↓	0	1	0
A群溶血性連鎖球菌	51 ↓	51 →	67 ↑	56 ↓	89 ↑	66 ↓	18	24	15	9
感染性胃腸炎	62 ↓	108 ↑	109 ↑	115 ↑	179 ↑	259 ↑	97	50	70	42
水痘	51 ↑	41 ↓	60 ↑	49 ↓	74 ↑	62 ↓	15	24	6	17
手足口病	7 ↓	8 ↑	7 ↓	14 ↑	6 ↓	7 ↑	5	2	0	0
伝染性紅斑	4 ↑	2 ↓	4 ↑	8 ↑	6 ↓	8 ↑	0	2	6	0
突発性発疹	24 ↑	22 ↓	15 ↓	6 ↓	17 ↑	14 ↓	3	5	2	4
百日咳	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	2 ↑	0	2	0	0
風疹	0 →	0 →	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0	0	0	0
麻疹	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	27 ↓	23 ↓	30 ↑	20 ↓	34 ↑	18 ↓	6	4	3	5
インフルエンザ	0 →	0 →	5 ↑	3 ↓	6 ↑	29 ↑	2	3	23	1
マイコプラズマ肺炎	3 ↓	12 ↑	5 ↓	3 ↓	3 →	5 ↑	1	0	4	0
その他	0 →	0 →	0 →	2 ↑	2 →	5 ↑	0	5	0	0

年齢別発生状況(49週)

	咽頭結膜熱	連鎖球菌	A群溶血性	炎感染性胃腸	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	腺炎流行性耳下	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～6ヶ月	0	0	5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
～12ヶ月	0	0	18	3	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	3
1歳	1	2	42	8	0	1	7	0	0	0	0	0	0	2	0	1
2歳	1	3	30	10	1	0	0	0	0	0	0	0	4	7	1	0
3歳	0	7	33	9	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0
4歳	0	11	31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0
5歳	0	14	26	11	1	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0
6歳	0	8	20	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	6	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0
8歳	0	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
9歳	0	6	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
10～14歳	0	4	17	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
10～12歳														3		
13～14歳														1		
15～19歳	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
合計	2	66	259	62	7	8	14	2	0	0	0	0	18	29	5	5

地区ブロックの分け方

中央・北部: 本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内

西部 : 元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内

東南部 : 由井事務所(みなみ野を除く)、由木東事務所、南大沢事務所管内

みなみ野: みなみ野